



みんな 子ども だった!?

35

東日本大震災から間もなく12年になります。東北大災害科学国際研究所准教授の佐藤翔輔さん(40)は、震災の教訓を語り継ぎ命を守る活動をしているよ。子ども時代の様子を聞きました。

◇ 人を喜ばせたり、行事で盛り上げたりするのが好きな小学生でした。クラスでカラオケ大会があり、小3から小6まで毎年優勝したのを覚えています。歌が上手だったのではなく、踊りや振り付けを工夫し、点数

きょうのテーマ

みんな思い出

みんな動こう

みんな知りたい

みんな守ろう

みんなトモダチ

企画好き 防災に役立てる

高専が理系の学校とは知らずに入学しました。数学が苦手だったので、授業に付いていくのが大変でした。



佐藤 翔輔さん

(40歳・東北大災害科学国際研究所准教授)

さとう・しょうすけ 1982年新潟市生まれ。2005年、長岡工業高専専攻科修了(しゅうりょう)。11年3月、京都大大学院を修了し同年4月、東北大災害制御(せいぎょ)研究センター助教。17年から現職(げんしよく)。

中学生になってからもイベント好きな性格は変わらず、校内の合唱コンクールでは指揮者となり、毎年優勝していました。将来は歌手や作詞



を稼ぐスタイルでした。

家、作曲家といった音楽の道に進みたいと思っていましたが、周りに明かしたことはありません。成績は中の上くらい。高校に進むとき「普通科には行きたくない」となるとなく考えていました。どうしようかと思っていたところに、高等専

門学校(高専)の存在を知りました。5年通って短大卒と扱われるので、「ここだ」と決断。一生懸命勉強して無事合格しました。

研究者は、自分で考え自分で動く自由な職業なので、子ども時代に夢見たミュージシャンと共通点があるかも。自分がやりたいこと、自分に合うことが5年や10年で見つからないかもしれないけど、気負わずいろいろなチャレンジしてください。(8面に関連記事)

仕事に役立っています。



今週の注目ニュース

◇8日(水) 国際女性デー
2008年に国連が制定した、女性の生き方や権利について考える日だよ。日本は、男女格差を測るジェンダーギャップ指数(2022年)が146カ国中116位。差別のない平等な社会を作っていきたいね。

きょうの紙面

- 2面 ロシアのウクライナ侵攻1年
- 3面 3分チャレンジ
- 4・5面 わが校わがまち スクール通信
- 6面 聞いて学べる こども英語
- 7面 投稿特集